

オストメイトを知っていますか オストメイトは、見た目ではわかりません オストメイトとは、手術によりストーマをつくった人のことです。

ストーマとは、人工肛門・人工膀胱のことで、オストミーとも言われています。大腸がんや膀胱がん、難病、先天性疾患などの病気や事故などが原因で、腸や膀胱の代わりにおなかにつくられる排泄のための出口(排泄口)です。自分では排泄のコントロールができないので、おなかにストーマ用装具を装着して排泄物をため、ある程度たまったらトイレで袋の中の排泄物を出します。

ストーマもストーマ用装具も衣服の下に隠れるので外観上はわかりません。そのため、周りの人に十分に理解されていない現状があります。

オストメイトは現在のがん発症率を考えると、誰もがなる可能性があります。

オストメイトは、ふつうの暮らしをしています

オストメイトは排泄方法が違うだけで、手術前と同じように生活することができます。ゴルフや水泳はもちろん山登りやマラソンなどもできます。着物を着て趣味を楽しむ方、仕事や学業に励んでいる方、海外旅行、温泉に行く方も大勢います。

その反面、オストメイトとして困っていることもあり、災害時に配慮して欲しいことや支援が必要なのに理解してもらえないのではと、不安を抱えています。

オストメイトが困っていること、不安なこと

外出時

- ・オストメイトが使えるトイレがあるか不安
- ・オストメイトであることが周りの人にはわからないため、多目的トイレを使いづらい
- ・オストメイトが使いやすい設備が整ったトイレが少ない
- ・オストメイト対応トイレから出てきた時、待っている人に白い目でいらまされたり、注意されたりすることがつらい

災害時

- ・ストーマ用装具の交換が定期的に必要だが、避難所で交換場所を確保してもらえないか
- ・排泄物の処理に時間がかかるので周りの人に迷惑をかけてしまうこと
- ・避難所生活が不安
- ・仮設トイレはオストメイトにとって使いづらい
- ・オストメイトの日常生活用具の入手ができない
- ・トラブルが起きたとき誰に相談すればいいかわからない



オストメイトマーク

駅や病院などの公共機関で見かけるこのマークはオストメイトのことを表しています。

また、対応施設にも、表示されています。対応施設とは、オストメイトが使いやすい設備が整っているトイレのことです。

排せつ物を捨てることのできる便器、ストーマ用装具の交換、ストーマ周りを清潔にするための温水シャワー、ペーパーホルダー、正しく装着できたかを確認できる鏡などが装備されています。



災害に備えて

オストメイト対応トイレ

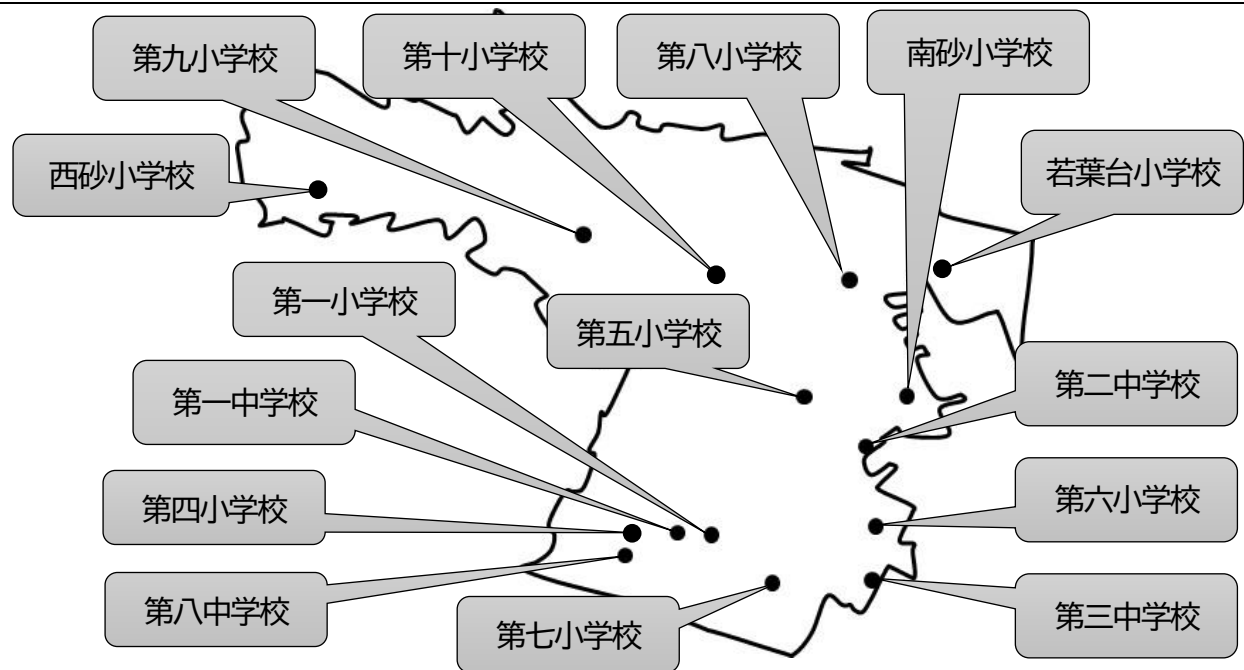
災害等の発生時に開設する避難所のうち、下記の15か所においてはオストメイト対応トイレが設置されています。

オストメイト対応トイレには、オストメイトマークが表示されています。



災害時、トイレの使用が可能な場合には、装具の交換、排泄物の処理等にオストメイト対応トイレが使用できます。

避難した際は、遠慮なく避難所運営委員の方や担当者に申し出てください。



ストマ用装具保管事業

災害等の発生によりオストメイトのストマ用装具が入手困難になる場合に備え、市が一時的に保管する事業です。市内7か所の施設でお預かりしています。

| 保管場所 | 住所 |
|------------|------------|
| 立川市役所障害福祉課 | 泉町1156-9 |
| 柴崎福祉会館 | 柴崎町5-11-26 |
| 曙福祉会館 | 曙町3-44-17 |
| 幸福福祉会館 | 幸町5-57-14 |
| 一番福祉会館 | 一番町6-17-87 |
| 武蔵立川学園 | 西砂町4-75-4 |
| 立川福祉作業所 | 柴崎町3-13-11 |

事業の詳細、手続きについては
立川市福祉保健部障害福祉課まで
電話:523-2111内線1522
FAX:042-529-8676
E-Mail:shougai Fukushi@city.tachikawa.lg.jp